

令和4年度徳島県中学校授業づくり研修会

中学校 国語科

全国学力・学習状況調査結果の現状と課題編

1

全国学力・学習状況調査 生徒質問紙調査結果の推移

(52) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない



国語科における授業づくりについての チェックポイント

- 国語科の年間指導計画について、どの時期にどの指導事項を指導するのかを意識して作成している。
- 全国学力・学習状況調査の結果等を基に、どの指導事項の定着に課題があるのかを明らかにし、指導計画等に反映させている。
- それぞれの指導事項を指導するために、効果的な言語活動を設定した授業を構想している。
- 『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』等を参考に、評価規準を設定している。
- 評価方法が明らかであり、効率的に評価するための工夫が考えられている。
- それぞれの評価規準について、「努力を要する」状況の生徒への手立てが考えられている。

3

【中学校国語】の調査作成の枠組み

- 学習指導要領に示されている〔知識及び技能〕、〔思考力、判断力、表現力等〕の内容に基づいて、その全体を視野に入れながら中心的に取り上げるものを精選して出題。
- 過年度の調査結果に見られる課題等も踏まえながら、中学校第2学年までの内容で出題。
- 問題の形式は、**選択式**、**短答式**、**記述式**の3種類。記述式の問題では、複数の考え方、答え方があるものなどについて出題。

4

令和4年度 全国学力・学習状況調査 問題別集計結果

徳島	全国	比較
71	69.0	+2.0

番号	徳島	全国	比較	無解答率
1一	74.6	74.7	-0.1	4.0
1二	65.0	65.1	-0.1	0.1
1三	50.0	51.8	-1.8	18.3
2一	82.6	82.3	+0.3	0.2
2二①	83.9	82.1	+1.8	7.2
2二②	82.4	80.5	+1.9	2.0
2三	51.0	46.5	+4.5	10.4
3一	56.7	52.5	+4.2	0.7
3二	85.5	84.0	+1.5	0.3
3三	61.5	62.0	-0.5	1.0
3四	71.8	73.8	-2.0	14.3
4一	50.0	39.4	+10.6	0.9
4二	91.7	90.1	+1.6	1.0
4三	82.8	81.1	+1.7	1.1

5

令和3年度 全国学力・学習状況調査 問題別集計結果

徳島	全国	比較
65	64.6	+0.4

番号	徳島	全国	比較	無解答率
1一	90.0	89.7	+0.7	0.2
1二	93.5	92.5	+1.0	0.2
1三	54.0	57.1	-3.1	4.0
2一	26.2	24.8	+1.4	0.2
2二	73.3	74.5	-1.2	9.7
3一	42.6	43.7	-1.1	0.4
3二	59.2	58.7	+0.5	0.4
3三	71.6	71.0	+0.6	8.1
3四	18.9	20.5	-1.6	28.8
4-①	97.4	97.5	-0.1	1.4
4-②	91.2	88.8	+2.4	2.0
4二	75.2	74.0	+1.2	1.4
4三	46.9	40.3	+6.6	1.8
4四	68.0	71.9	-3.9	13.0

6

今年度の課題等〔知識及び技能〕

◇…比較的できている点 ◆…課題のある点 [] 内の記号は、問題番号

言葉の特徴や使い方に関する事項

- ◇ 助動詞の働きについて理解し、文章の中で意図的に使うことはできている。 [2一]
- ◇ 文脈に即して漢字を正しく使うことはできている。 [2二]
- ◇ 文脈の中における語句の意味を理解することはできている。 [3二]
- ◆ 文章の中で用いられている表現の技法について理解することに課題がある。 [3一]

7

今年度の課題等〔知識及び技能〕

◇…比較的できている点 ◆…課題のある点 [] 内の記号は、問題番号

情報の扱い方に関する事項

- ◆ 引用の仕方や出典の示し方について理解し、書く活動の中で使うことに課題がある。 [2三]

我が国の言語文化に関する事項

- ◆ 行書の特徴を理解することに課題がある。 [4一]
- ◇ 漢字の行書の読みやすい書き方や、漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方について理解することはできている。 [4二、4三]

8

今年度の課題等〔思考力・判断力・表現力等〕

◇…比較的できている点 ◆…課題のある点 [] 内の記号は、問題番号

話すこと・聞くこと

- ◇◆ 具体的な助言を生かしてスピーチの表現を工夫することはできているが、意図を明確にして話し方の工夫を具体的に考えることに課題がある。 [1一、1三]

書くこと

- ◆ 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書くことに課題がある。

[2三]

9

今年度の課題等〔思考力・判断力・表現力等〕

◇…比較的できている点 ◆…課題のある点 [] 内の記号は、問題番号

読むこと

- ◆ 文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えることに課題がある。 [3三]
- ◇ 文学的な文章を読み、場面と場面、場面と描写などを結び付けて内容を解釈することはできている。 [3四]

10

1 スピーチをする(最近気になったこと)

川口さんは、国語の時間に、最近気になったことについてスピーチをする学習に取り組んでいます。川口さんは、動画に自分のスピーチを記録し、それを田中さんに見せて助言をもらっています。次の「川口さんのスピーチ」と「二人の会話の一部」を読んで、あとの問いに答えなさい。

1 川口さんは、国語の時間に、最近気になったことについてスピーチをする学習に取り組んでいます。川口さんは、動画に自分のスピーチを記録し、それを田中さんに見せて助言をもらっています。次の「川口さんのスピーチ」と「二人の会話の一部」を読んで、あとの問いに答えなさい。

川口さんのスピーチ

最近、ふだんの生活がこれまでとは違うものになってきていると感じます。その変化は、学校での学習にも表れていると思います。例えば、授業でオンラインボードを活用する機会が増えました。特に、オンラインで離れた場所にいる人と話をすることもできて、その便利さを実感しています。一方で、相手と直接会っていないので、やりとりをスムーズに行っていくという面もあるのではないかと思います。

先日、総合的な学習の時間で、離れた場所にいる施設の方とオンラインでオンラインボードを使ったことでした。私は、両手を離してやりとりをしているという状況に気が取られて、相手に必要最小限のことを伝えるだけで精一杯になってしまいました。そのため、相手の反応を踏まえたやりとりをすることができていないと感じました。後日、そのことを友達に話したところ、「私は、相手の言ったことに同じように相づちを打つように気をつけていました」と話してくれました。

二人の会話の一部

田中 ここで動画を止めてもらえますか。「最近、ふだんの生活がこれまでとは違うものになってきていると感じます」という部分は、聞き手を引き付けるために、呼びかけたり問いかけたりする表現にしてみました。どうでしょうか。「やりとりをスムーズに行っていく」という部分は、私と同じように感じることがあり、この後のスピーチの内容に興味をもつことができるのではないかと思います。ありがとうございます。

川口 ありがとうございます。

田中 オンラインでオンラインボードを使ったことを入れていますか、どうでしょうか。

川口 身近な内容で話してきました。始めに話したことの一つなのではないかと思いますが。

田中 川口さんが伝えたい内容は分かりました。ただ、スピーチの冒頭から同じ調子で話しているため、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などの話し方を工夫してあげてはどうでしょうか。例えば、「オンラインで離れた場所にいる人と話をすること」という部分は、伝えたい内容に関係することなので、聞き手に関心をもってもらうために、ゆつくり大きな声で話すというのではないのでしょうか。

川口 なるほど。他の部分も話し方を工夫してあります。

令和4年度全国学力・学習状況調査の調査問題
令和4年度全国学力・学習状況調査の解説資料

<https://www.nier.go.jp/22chousa/22chousa.htm>

https://www.nier.go.jp/22chousa/pdf/22kaisetsu_chuu_kokugo.pdf

1 スピーチをする(最近気になったこと)

三 【二人の会話の一部】に「他の部分も話し方を工夫してみます。」とありますが、あなたならどの部分をどのように工夫して話しますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1

【川口さんのスピーチ】のどの部分をどのように工夫して話すのかについて、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などの着目して具体的に書くこと。

条件2

条件1のように話す意図を書くこと。

(解答類型1) 正答(52.1%)

- ・「オンラインであっても、相手が話したことに相づちをを打ったり、相手の話を受けてさらに質問をしたりするように意識をすることが大事だったのです。」という部分が一番伝えたいことなので、他の部分よりも大きな声で話す。
- ・私は、自分が一番伝えたいことに着目してもらうために、「この言葉を聞いてはっとしました。」の後に少し間を取ります。

自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話すことができるかどうかをみる。
[第1学年]知識及び技能 (1)言葉の特徴や使い方に関する事項 ア
[第1学年]思考力、判断力、表現力等 A 話すこと・聞くこと ウ

1 スピーチをする(最近気になったこと)

(解答類型3) 5.7%

- ・「オンラインであっても、相手が話したことに相づちを打ったり、相手の話を受けてさらに質問をしたりするように意識することが大事だったのです。」という部分をゆっくり大きな声で話す。
- ・「この言葉を聞いてはっとしました。」の「はっと」のところを強く言ったらよいと思う。

どうしてそのような工夫をするのか、意図を示していない。

(解答類型4) 3.9%

- ・「私は、相手の言ったことに対して相づちを打つように気を付けていました。」という部分は、大切なことなので、強弱を工夫して話すと思います。

どのように工夫をするのか、具体的に示していない。

(解答類型5) 8.5%

- ・聞いている相手に、どこが自分の一番伝えたいところなのかを知ってもらうために、その部分をゆっくり大きな声で強調して話すと思います。

【川口さんのスピーチ】のどの部分を工夫するのか示していない。

13

1 スピーチをする(最近気になったこと)

学習指導に当たって

音声の働きを意識し、意図的かつ具体的に話し方の工夫を考えることに課題。



- ・自分の考えを話して伝えるには、どこをどのように工夫して話すと効果的なのかを考えることができるように指導することが大切。
- ・その際、様々な話し方の工夫があることを確認し、実際に声に出して効果を確認めたり、助言し合ったりして、「話し方」として身に付くように指導することが重要。

14

2 意見文を書く(先端技術との関わり方)

小林さんは、国語の時間に、「先端技術との関わり方」というテーマで意見文を書いています。次は、文書作成ソフトを使って小林さんが書いた【意見文の下書き】と友達を書いた【コメントの一部】、小林さんがコメントを受けて集めた【農林水産省のウェブページにある資料の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見文の下書き】

私たちの生活は、先端技術により、わずかな期間で大きく様変わりしてきている。便利なことが増えてよいと感じるが、目的に応じて選択して活用することが大切だと思う。

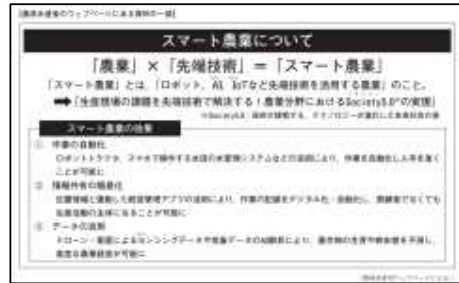
そう考えるようになったのは、農業を営み、広大な農地を二人で管理している祖母に、スマート農業についての話を聞いたからだ。祖母は、今年に入ってからロボットトラクタを導入し、作業の一部を自動化した。そのおかげで、農地を耕したり種をまいたりすることに加え、草を取りのぞく作業も効率よく進むようになったという。負担が軽減したことをよろこんでいる祖母に、他に取り入れているものはないかを聞いてみた。すると、「スマート農業に関連する様々な先端技術はあるが、これまでの経験を生かして対応できるので、他には取り入っていない。」とのことだった。スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。しかし、祖母は、自分たちに必要なものを選択して活用していた。

これは、私たちも意識しなければならないことだと思った。今後、身の回りには様々な先端技術がさらに普及していきだろう。私も祖母のように、目的に応じて選択しながら先端技術を活用していきたい。

【コメントの一部】

A 上野
他にどのような効果があるのかを具体的に書いた方がよいのではないのでしょうか。

B 中村
私も同感です。スマート農業の効果を書き加えることで、小林さんが、自分の考えの根拠として示しているこの段落の内容が分かりやすくなると思います。



15

2 意見文を書く(先端技術との関わり方)

コメント機能

【意見文の下書き】

私たちの生活は、先端技術により、わずかな期間で大きく様変わりしてきている。便利なことが増えてよいと感じるが、目的に応じて選択して活用することが大切だと思う。

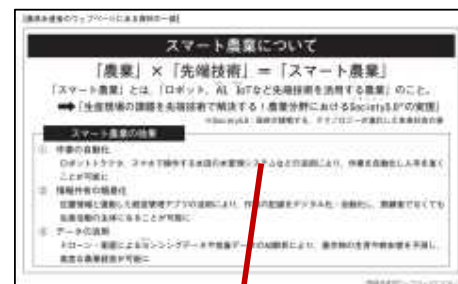
そう考えるようになったのは、農業を営み、広大な農地を二人で管理している祖母に、スマート農業についての話を聞いたからだ。祖母は、今年に入ってからロボットトラクタを導入し、作業の一部を自動化した。そのおかげで、農地を耕したり種をまいたりすることに加え、草を取りのぞく作業も効率よく進むようになったという。負担が軽減したことをよろこんでいる祖母に、他に取り入れているものはないかを聞いてみた。すると、「スマート農業に関連する様々な先端技術はあるが、これまでの経験を生かして対応できるので、他には取り入っていない。」とのことだった。スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。しかし、祖母は、自分たちに必要なものを選択して活用していた。

これは、私たちも意識しなければならないことだと思った。今後、身の回りには様々な先端技術がさらに普及していきだろう。私も祖母のように、目的に応じて選択しながら先端技術を活用していきたい。

【コメントの一部】

A 上野
他にどのような効果があるのかを具体的に書いた方がよいのではないのでしょうか。

B 中村
私も同感です。スマート農業の効果を書き加えることで、小林さんが、自分の考えの根拠として示しているこの段落の内容が分かりやすくなると思います。



文書作成ソフト

ウェブページ

16

2 意見文を書く(先端技術との関わり方)

三

小林さんは、上野さんと中村さんからの【コメントの一部】を踏まえて、□で囲まれた「スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。」のすぐあとに、スマート農業の効果を書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1

【農林水産省のウェブページにある資料の一部】から必要な情報を引用して書くこと。引用する部分は、かぎカッコ(「 」)でくくること。

条件2

「例えば、」に続けて書くこと。

17

2 意見文を書く(先端技術との関わり方)

三

条件1

【農林水産省のウェブページにある資料の一部】から必要な情報を引用して書くこと。引用する部分は、かぎカッコ(「 」)でくくること。

条件2

「例えば、」に続けて書くこと。

(解答類型1) 正答

- ・(例えば、)農林水産省のウェブページにある資料には、作業の自動化以外に「情報共有の簡略化」と「データの活用」が示されている。
- ・(例えば、)農林水産省の資料によると、「作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に」なったり、「農産物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能に」なったりすることが示されている。

自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確して書くことができるかどうかをみる。

[第1学年]知識及び技能 (2)情報の扱い方に関する事項 イ

[第1学年]思考力、判断力、表現力等 B 書くこと ウ

18

引用した部分を「 」でくることができていない。

(解答類型3) 40.4%

- ・(例えば、)アプリの活用により熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能になる情報共有の簡略化や、様々なAI解析により、農産物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能になるデータの活用があります。
- ・(例えば、)農林水産省の資料によると、「作業の記録をデジタル化し、誰でも生産活動の主体になることが可能に」なったり、「農産物の生育を予測し、高度な農業経営が可能に」なったりすることが示されている。

「 」でくった部分が、資料から改変されている。

…引用の際には、かぎ(「 」)でくること、出典を明示すること、引用部分が適切な量であることなどについて理解を深めることを求めている。

引用とは、本や文章の一節や文、語句などをそのまま抜き出すことである。

「中学校学習指導要領解説 国語編」47ページ 19

学習指導に当たって

根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書くことに課題。

・自分の考えが伝わる文章を書くには、根拠を明確にすることが大切であり、根拠を文章の中に記述する必要があることを理解して書くことができるように指導することが重要。

・その際、根拠となる複数の事例や専門的な立場からの知見を引用することなどが考えられることを理解し、引用の仕方や出典の示し方の知識を生かして書くことができるように指導することが大切。

国語 **「動画を用いて話し合いの中の自分の発言を振り返る」**

～読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる～

話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

課題の見た問題の概要と結果

① 話し合いをする (地域清掃活動)

② 正答率 **57.5%**

※ 各教科等での話し合い活動に関する調査結果を参考に、本調査の結果と比較して、今後の授業づくりの参考にしてください。

授業アイデアアワード

学校の様子

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の目的

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の進め方

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

国語 **「話し合いの振り返り」**

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

授業の振り返り

① 話し合いの話題や方向を促して話し合いを進めながら、適切な発言について考えをまとめることに課題が与えられました。そこで、授業アイデアアワードでは、話し合いの様子を動画で記録し、それを活用して話し合いを振り返る学習を提案しました。ICTを活用して話し合いの様子を撮り取り、振り返りの内容をグループで共有し、振り返りを行うこともできます。読書や読解を促しながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめる方法を具体的に紹介します。

国立教育政策研究所教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」
<https://www.nier.go.jp/kaiatsu/zenkokugakuryoku.html>

国語科における授業づくりについての チェックポイント

- 国語科の年間指導計画について、どの時期にどの指導事項を指導するのかを意識して作成している。
- 全国学力・学習状況調査の結果等を基に、どの指導事項の定着に課題があるのかを明らかにし、指導計画等に反映させている。
- それぞれの指導事項を指導するために、効果的な言語活動を設定した授業を構想している。
- 『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』等を参考に、評価規準を設定している。
- 評価方法が明らかであり、効率的に評価するための工夫が考えられている。
- それぞれの評価規準について、「努力を要する」状況の生徒への手立てが考えられている。